

インフルエンザ流行情報について（第10報）

●インフルエンザ流行情報

本県における平成28年第10週(3月7日～3月13日)のインフルエンザ流行指数は20.68(第9週は25.29)まで減少しておりますが、引き続き県域で「インフルエンザ警報」継続中です。

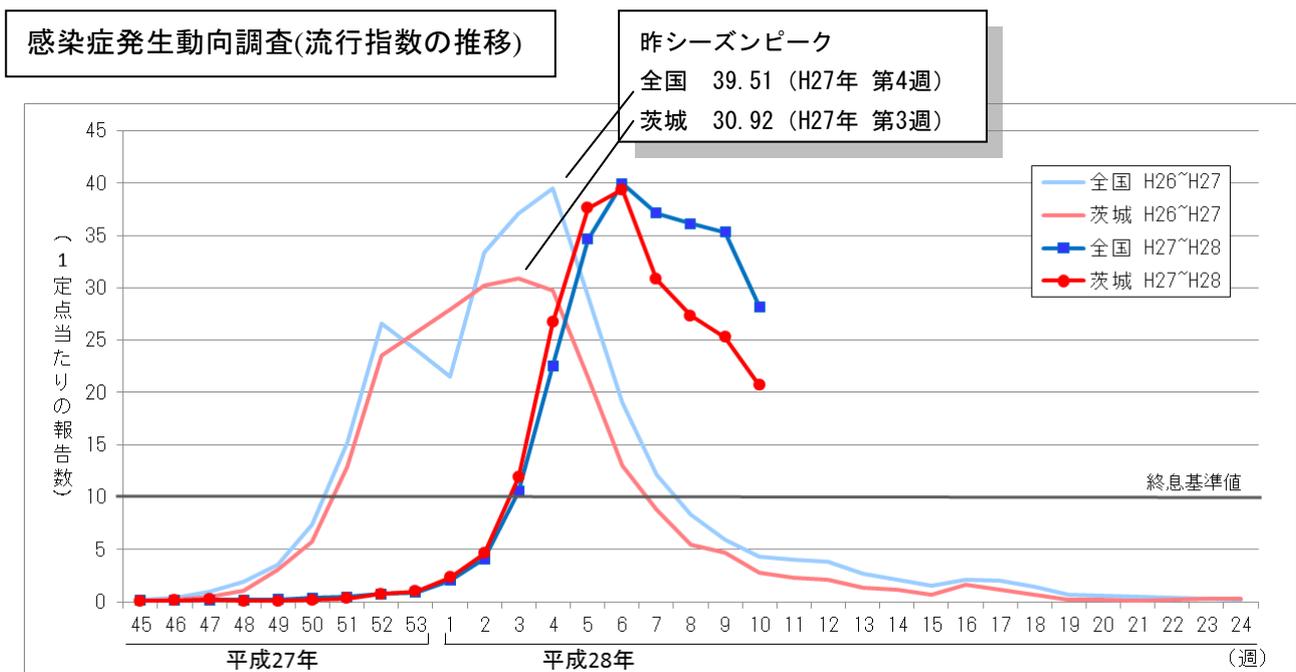
保健所管内別では、古河(32.50)、ひたちなか(27.13)、銚田(25.00)の順に高く、県内でも地域によっては依然として高い状況が続いております。

今シーズン（平成27年8月31日～平成28年3月13日）の病原体の検出状況は、インフルエンザウイルスを検出した139検体のうちAH3(A香港型)が19検体(13.7%)、AH1pdm09が61検体(43.9%)、B型が59検体(42.4%)となっています。[昨シーズン AH3(A香港型):86.9%、AH1pdm09:3.6%、B型:9.5%]

なお、インフルエンザ流行情報および学級閉鎖等措置・集団発生等の状況については、感染症情報センターのホームページに掲載し、毎週木曜日に更新します。

【茨城県感染症情報センターホームページURL】ポスターもダウンロードできます。

<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>



インフルエンザの流行に関する警報・注意報について

- ① 流行指数が基準値(注意報: 10 警報: 30)を超えた保健所区域には「地域注意報」又は「地域警報」を発令します。また、県全体において流行指数が基準値を超えた場合には、「県全域注意報」又は「県全域警報」を発令します。
- ② **注意報**：流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があること、流行発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性があることを示します。
警報：大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。
 なお、警報の解除は終息基準値（10）を下回ったときになります。

《各保健所管内のインフルエンザ流行状況》

保健所	定点数	調査期間： H28. 3. 7～H28. 3. 13 (第10週)		調査期間： H28. 2. 29～H28. 3. 6 (第9週)	
		患者数	流行指数 ※1	患者数	流行指数 ※1
水戸	17	285	16.76	361	21.24
ひたちなか	8	217	27.13	224	28.00
常陸大宮	8	176	22.00	226	28.25
日立	11	226	20.55	293	26.64
鉾田	5	125	25.00	117	23.40
潮来	8	128	16.00	245	30.63
竜ヶ崎	14	308	22.00	378	27.00
土浦	13	223	17.15	200	15.38
つくば	10	155	15.50	224	22.40
筑西	10	226	22.60	347	34.70
常総	8	153	19.13	133	16.63
古河	8	260	32.50	287	35.88
県全体	120	2482	20.68	3035	25.29

■ 警報継続中
 (警報の解除は終息基準
 値(10)を下回ったときに
 なります)
■ 注意報継続中

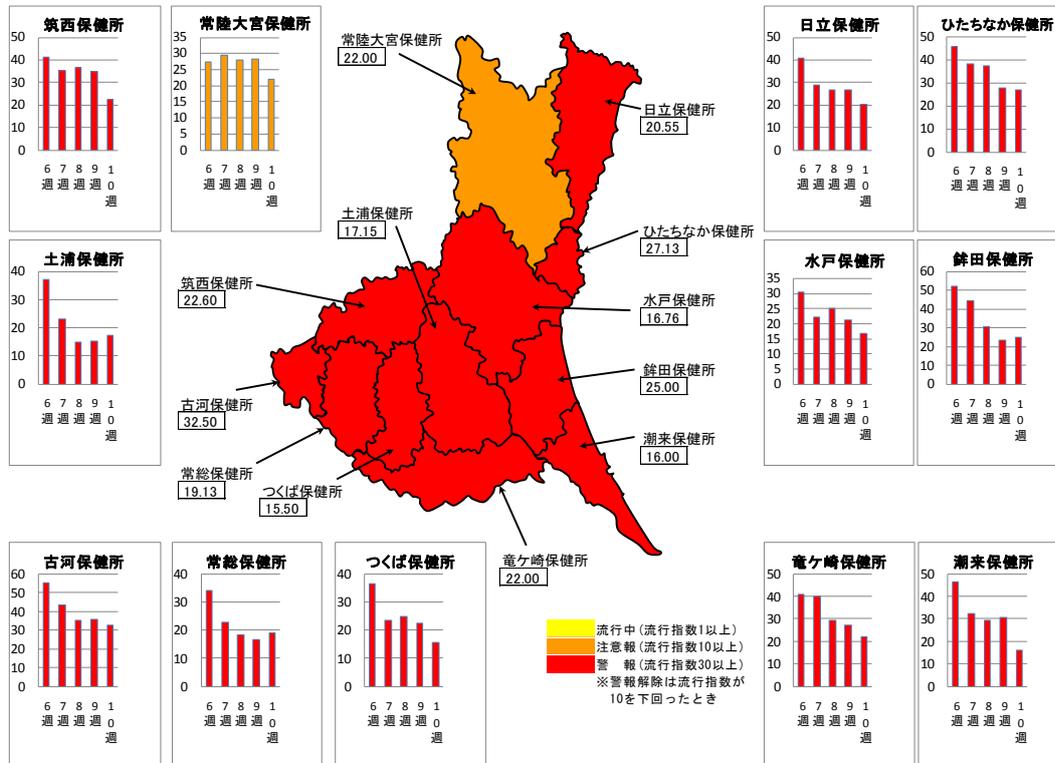
※1 インフルエンザ流行指数は1定点あたり1週間の平均患者数

インフルエンザ流行指数 = $\frac{\text{インフルエンザ定点において1週間の間にインフルエンザと診断した患者数}}{\text{インフルエンザ定点数}}$

- ・ インフルエンザ定点数は県内に120医療機関（平成28年3月13日時点）
- ・ 流行指数が1.0を超えると流行期に入ったと判断します。

《茨城県内のインフルエンザ流行マップ》

●2016年第10週（3月7日～3月13日）および過去4週間のインフルエンザ流行状況



◆ 県民の皆様には「手洗いの励行」, 「咳エチケットの実践」, 「予防接種」等, インフルエンザの予防をお願いいたします。インフルエンザに関する情報を感染症情報センターホームページに掲載しておりますので, ご参照ください。
<http://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/documents/influ.html>



茨城県感染症情報センター
 (茨城県衛生研究所企画情報部)
 TEL 029-241-6652